

第2回 HIV感染症患者の療養支援に関する 心理職とMSWの協働シンポジウム

エイズ治療拠点病院における 先駆的連携活動の実際

HIV 感染症患者の長期療養を支えるため、全国のエイズ治療拠点病院は地域連携を推進しています。エイズ予防指針はチーム医療の重要性を強調しており、HIV 診療チームの心理職、医療ソーシャルワーカーは、両職種の連携力を強化し、心理・社会的な支援の包括的な支援体制を構築する必要があります。

この度、エイズ治療拠点病院の心理職と医療ソーシャルワーカーの連携・協働について、シンポジウムを企画しましたので、ぜひご参加ください。

対 象

HIV 診療に携わる
心理職と医療ソーシャルワーカー

日 時

令和 7 年

12月18日 木 18:00~19:10

方 法

ZOOMによるオンライン
事前申し込み(先着150名)

<https://forms.gle/YYYYomrVZ7HC7MCDc9>

あるいは QRコードから



締切：12月9日 必正午

* 個人情報は運営管理の目的以外に使用しません。

プログラム

進 行 三嶋 一輝 医療ソーシャルワーカー
(福井大学医学部附属病院)

高村 佳幸 臨床心理士 (順天堂医院)

開会挨拶 潟永 博之 「HIV 感染症の医療体制の整備に
関する研究」班 研究代表者
ACC センター長

シンポジウム

講 演 高野 公輔 専任講師 (明治学院大学心理学部)

事例提供者 青野加奈子 医療ソーシャルワーカー
(石川県立中央病院)

越野 紗矢 心理カウンセラー
(石川県立中央病院)

総合討論

閉会挨拶 木村 聡太 心理療法士 (国立国際医療センター
エイズ治療・研究開発センター)

主 催

厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策政策研究事業
HIV感染症の医療体制整備に関する研究
研究分担者：三嶋一輝「Nsとの協働による要介護・
要支援者に対する療養支援のネットワーク構築」

協 力 者

非加熱血液凝固因子製剤による HIV 感染血友病等患者の長期療養体制
の構築に関する患者参加型研究
研究分担者：木村聡太「サブテーマ3 神経認知障害・心理 非加熱血液凝固因子
製剤による HIV 感染血友病等患者のメンタルヘルスと心理支援に関する研究」

後 援

公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
一般社団法人 日本臨床心理士会
公益社団法人 日本公認心理師協会

問い合わせ先

福井大学医学部附属病院 地域医療連携部 三嶋 一輝
TEL 0776-61-8645 (平日 9:00 - 17:00) ※当日 TEL 080-2966-7362